

貸借対照表

2023年 3月31日 現在

ジャルロイヤルケータリング株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 3,280,138,264】	【流動負債】	【 1,595,469,031】
現金	3,024,203	買掛金	606,760,666
普通預金	20,219,492	未払金	11,954,656
売掛金	1,271,145,523	未払事業所税	10,297,200
商品	243,087,145	未払法人税等	60,719,700
原材料	56,346,122	リース債務	186,998,180
貯蔵品	18,424,019	未払費用	703,037,407
前渡金	3,115,463	預り金	153,545
(短期)前払費用	58,323,540	従業員預り金	15,547,677
1年内返済長期貸付金	7,919,604	【固定負債】	【 1,401,719,435】
短期貸付金	1,321,717,275	長期リース債務	455,338,869
未収入金	8,206,083	長期未払金	34,040,121
未収消費税	252,993,870	退職給付引当金	521,539,048
立替金	12,946,925	資産除去債務	390,801,397
差入保証金	2,669,000	負債の部合計	2,997,188,466
【固定資産】	【 3,951,857,193】	純資産の部	
(有形固定資産)	(3,311,653,582)	科 目	金 額
建物	4,362,012,896	【株主資本】	【 4,234,806,991】
建物減価償却累計	△2,591,833,396	【資本金】	【 2,700,000,000】
構築物	159,529,954	【利益剰余金】	【 1,534,806,991】
構築物減価償却累計	△103,005,918	利益準備金	162,455,400
機械装置	1,814,341,393	(その他利益剰余金)	(1,372,351,591)
機械装置減価償却累計	△1,085,185,250	繰越利益剰余金	1,372,351,591
車両運搬具	199,066,851		
車両運搬具償却累計	△195,874,128		
工具器具備品	459,888,161		
工具器具備品償却累計	△339,081,987		
リース資産	1,850,687,011		
リース資産減価償却累	△1,219,403,205		
建設仮勘定	511,200		
(無形固定資産)	(8,112,584)		
電話加入権	8,112,584		
(投資その他の資産)	(632,091,027)		
長期前払費用	6,527,288		
長期貸付金	35,480,544		
長期差入保証金	172,632,560		
繰延税金資産(固定)	417,450,635	純資産の部合計	4,234,806,991
資産の部合計	7,231,995,457	負債・純資産の部合計	7,231,995,457

損益計算書

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

ジャルロイヤルケータリング株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	
【売上高】		
食事売上高(JAL)	6,359,052,494	
食事売上高(ZIPAIR)	116,830,889	
食事売上高(JALグループ)	4,698,749	
食事売上高(グループ外)	46,401,662	
商品売上高(JAL)	1,470,907,685	
商品売上高(ZIPAIR)	39,821,929	
商品売上高(JALグループ)	1,157,056	
商品売上高(グループ外)	23,236,384	
搭載手数料等(JAL)	3,772,596,560	
搭載手数料等(ZIPAIR)	140,621,192	
搭載手数料等(JALグループ)	1,866,698	
搭載手数料等(グループ外)	27,000,435	
洗濯手数料(JAL)	697,444	12,004,889,177
【売上原価】		
当期製品製造原価	10,313,942,701	10,313,942,701
売上総利益金額		1,690,946,476
【販売費及び一般管理費】		1,638,761,110
営業利益金額		52,185,366
【営業外収益】		
受取利息	124,295	
雑収入	107,281,913	107,406,208
【営業外費用】		
リース支払利息	6,580,196	
雑損失	174,598	6,754,794
経常利益金額		152,836,780
【特別損失】		
固定資産除却損	14,577,759	14,577,759
税引前当期純利益金額		138,259,021
法人税及び住民税		43,074,710
法人税等調整額		△1,554,411
当期純利益金額		96,738,722

個 別 注 記 表

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

1. 重要な会計方針に係わる事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料 ----- 最終仕入原価法による原価法

(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) によっております。

商品、貯蔵品 --- 先入先出法による原価法

(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 (リース資産を除く) --- 定額法を採用しております。

無形固定資産 (リース資産を除く) --- 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

リース資産 --- リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 --- 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。退職給付債務の算定に当たり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理の方法 --- 税抜方式を採用しております。

収益の計上基準 --- 当社は、航空機内食の調製、供給及び搭載を主な業務内容としており、製品の引き渡し、すなわち搭載時点において顧客が当該製品に対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断していることから、顧客に製品を引き渡した時点で収益を認識しております。これらの収益は顧客との契約において約束された対価で測定しております。

2. 収益認識に関する注記

(1)収益の分解

当社は機内食事業及びその他の事業を営んでおり、各事業の主な財又はサービスの種類は機内食売上、商品売上、搭載手数料売上であります。また、各事業の売上高は、65億2千6百万円、15億3千5百万円、39億4千2百万円であります。

(2)収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益の計上基準」に記載のとおりであります。

3. 会計上の見積りに関する注記

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

繰延税金資産-----	415,896 千円
有形固定資産および無形固定資産-----	3,319,766 千円

4. 貸借対照表に関する注記

・ 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権-----	2,559,956 千円
短期金銭債務-----	11,494 千円

5. 損益計算書に関する注記

・ 関係会社との取引高

売上高-----	11,603,254 千円
販売費及び一般管理費-----	94,621 千円

6. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 事業年度末日における発行済株式の種類及び数

普通株式 ----- 5,400,000 株

(2) 剰余金の配当に関する事項

①配当金支払額

該当事項はございません。

②基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの
2023年6月28日開催の第32回定時株主総会において次のとおり決議予定であります。

配当金の総額 -----	4,838,400円
配当金の原資 -----	利益剰余金
1株当たり配当額 ---	8.96円
基準日 -----	2023年3月31日
効力発生日 -----	2023年6月29日

7. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産発生の主な原因別の内訳は、繰越欠損金、未払賞与、退職給付引当金及び未払事業税であります。

8. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社の資金運用については短期的な貸付や預金等に限定し、資金調達については日本航空グループのキャッシュ・マネジメント・システムより調達する方針であります。

売掛金の顧客の信用リスクに対しては、取引先の期日管理及び残高管理により対応しております。

買掛金は、そのほとんどが1年以内の支払期日となっております。

リース債務はハイリフトトラックに必要な資金の調達を目的としたものであります。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2022年3月31日（当事業年度の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません（(注2)を参照）。

[単位：千円]

	貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額
(1) 売掛金	1,271,145	1,271,145	---
(2) 短期貸付金	1,321,717	1,321,717	---
(3) 未収消費税等	(252,993)	(252,993)	---
(4) 買掛金	(606,760)	(606,760)	---
(5) 未払金	(11,954)	(11,954)	---
(6) 未払法人税等	(60,719)	(60,719)	---
(7) リース債務	(814,465)	(814,465)	---

(*) 負債に計上されているものについては、()で示しています。

(注1)金融商品の時価の算定方法等に関する事項

(1) 売掛金、(2) 短期貸付金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 買掛金、(5) 未払金、(6)未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 長期貸付金、(7) リース債務

時価については、元利金の合計額を新規に同様の取引を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

(注2)長期差入保証金（172,632千円）については市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表には含めておりません。

(注3)金銭債権の決算日後の償還予定額

[単位：千円]

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超
売掛金	1,226,775	-	-	-	-	-
短期貸付金	1,321,717	-	-	-	-	-
長期貸付金	7,919	9,179	9,179	9,180	6,980	1,260

(注4)リース債務の決算日後の返済予定額

[単位：千円]

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超
リース債務	174,656	186,057	101,624	91,887	62,326	52,032

9. 関連当事者との取引に関する注記

属性	会社等の名称	議決権の所有 (被所有)割合	関係内容	取引の内容	取引金額 (千円) (注3)	科目	期末残高 (千円)
親会社	日本航空(株)	被所有 直接51.0%	当社製品の販売 役員の兼任	機内食の販売 (注1)	11,603,254	売掛金	1,226,775
			資金の貸付	資金の貸付 (注2)	—	短期 貸付金	1,321,717
				受取利息	22		
その他の 関係会社 の子会社	ロイヤル(株)	—	材料の調達	機内食の 材料	540,753	買掛金	64,279

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 当社製品の販売に際しては、市場価格、総原価等を勘案の上、每期交渉により、適正に価格を決定しております。

(注2) JALグループが運営するCMS(キャッシュ・マネジメント・システム)による取引のため、取引金額は記載を省略しております。また、利率については、市場金利を勘案して合理的に決定しております。

(注3) 「取引金額」には、消費税等は含まれておりません。

10. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 : 784円22銭

(2) 1株当たり当期純利益 : 17円35銭

11. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はございません。

以上